

川口市政策宣言 35/50項目が達成済!

本市では、市長が平成17年に掲げた政策宣言(マニフェスト) 50項目をこの4年間に取り組むべきものとして第3次総合計画に位置付け、各施策を進めてきました。

その結果、50項目中35項目は、平成19年6月号の「広報かわぐち」でもお知らせしたとおり、当初の目標を全て達成しました。

残りの15項目は、6項目がすでに目標を達成、8項目が進行中で、1項目が検討中となっています。今回は、その15項目の取り組み状況を公表します。

なお、50項目の詳細は、市ホームページからご覧になれます。

[トップページ](#)>[課所のページ一覧](#)>[総合政策課](#)>[川口市政策宣言](#)



20. 中高年の生きがいづくりや自己実現を応援する「市民大学」を、市民との協働により開設します。(平成19年度に達成予定)

→ 34種類の講座を延べ143回開催し、6,706人が参加しました。(平成19年度に達成済)



21. 49万市民と手を取り合い、「日本一のボランティアの街」を実現するために、全市立高等学校に生徒主導のボランティアルームを設置し、地域の児童・生徒のボランティア活動の拠点とします。(平成20年度に達成予定)

→ 平成19年5月、総合高校にボランティアルームを設けました。平成20年度中に残る2校に設置します。



22. 義務教育9年間の一貫した教育カリキュラムにより「確かな学力の向上」を目指す小・中一貫教育のモデル校を設置します。(平成20年度に達成予定)

→ 小・中一貫教育モデル校として、芝富士小学校と芝園中学校を指定しました。(平成20年度に達成済)



23. 教育改革をより効果あるものにするために、校長の権限を強化するよう県の教育委員会に要請すると共に教員の研修を充実させます。(平成20年度に達成予定)

→ 予算および人事権限を強化しました。また、教員の研修は、20年経験者研修、民間企業派遣研修を制度化し実施しています。(平成19年度に達成済)



33. 寝たきりなどにより常時介護が必要で、自宅での介護が困難なため、特別養護老人ホームの定員を340人分増員します。(平成19年度に達成予定)

→ 平成17年度に186床(54.7%)、平成18年度に106床(85.9%)、平成19年度に230床(153.5%)を増床しました。(平成19年度に達成済)



38. Kids' ISOを全市立小学校に導入します。(平成20年度に達成予定)

→ Kids' ISOプログラム入門編は、市内48小学校全て終了しました。初級編については、希望校のみ実施しています。(平成20年度に達成済)



42. 自治のあり方や市民参加・協働などを規定した「自治基本条例」を制定し、より強固な市民自治を確立します。(平成20年度に達成予定)

→ 平成19年度に自治基本条例策定委員会(委員50人)を立ち上げ、平成21年3月の議会日程を目指して、条例の素案を検討しています。



43. 地域イントラネットで情報化を推進し、電子市役所を構築すると共に、次世代型のユビキタスネット社会の実現に向けて、情報通信技術環境を整備します。(平成20年度に達成予定)

→ 平成20年度から、電子自治体システムの運用を順次開始します。

「私が見た川口市政策宣言」

東京大学法学部教授 金井 利之 氏

マニフェスト型選挙では、市長候補マニフェストは従来型の単なる口約束ではありません。マニフェストの進捗状況は、有権者に極めて重要な判断材料を提供するものです。この進捗状況を見るとときに注意すべき点は、マニフェストで掲げた政策が実現していればそれでよい、ということではないことです。市長当選後の議会や市民の意向を踏まえ、合理的な検討を経て施策となって効果を上げているかどうか、見極めることが肝要です。

川口商工会議所会頭 細野 壽雄 氏

5億円分のプレミアム付き商品券の発行や商店街への補助事業、中小企業を支援する制度融資改革など、市内の経済活性化に大きく貢献しているものと認められ、高く評価します。また、主要な地場産業であるものづくり産業や植木産業の振興を図るとともに、国際Dシネマ映画祭を開催し次世代映像産業の育成に取り組むなど、伝統産業を守りながら新しいものに挑戦する政策の実現が、川口の経済界のさらなる発展に結びつくと考えます。

残り15項目の進捗状況は？

進行中 44. 行政経営品質の向上と人材育成を図るために、行政改革と市職員自らの意識改革を継続的に推進します。(平成20年度に達成予定)

→ 行政経営品質向上のため、研修などで職員の啓発活動を進めています。(平成20年度293人受講予定)

進行中 45. 行政評価をさらに推進し、その結果を市民の皆様へ公表します。(平成20年度に達成予定)

→ 平成20年度中に、事務事業評価および施策評価の結果を公表する準備を進めています。

進行中 46. 学校教育と生涯学習の拠点施設「総合教育センター」の開設に向けて取り組みます。

→ 「総合教育センター」の設置は、小学校や給食センターの建て替えと併せて総合的・計画的に進めています。

進行中 47. 市立高等学校の改革をより強力に進めるために、中・高一貫校の設置に向けて取り組みます。

→ 中・高一貫校の整備について研究しています。

進行中 48. より開かれた学校づくりのために、コミュニティスクールの設置に向けて取り組みます。

→ 地域と学校のより強い連携による開かれた学校づくりを推進するコミュニティスクールを設置します。

検討中 49. 昭和8年の市制施行以来の懸案である斎場建設に向けて取り組みます。

→ 斎場建設の候補地が決まり次第、実現に向けて取り組みます。

済 50. 有料化の検討を含め、ごみの更なる減量化に向けて取り組みます。

→ 一般廃棄物処理基本計画に基づき、更なるごみの減量化と再資源化を図ります。

政策宣言進捗状況集計表

「達成済」…当初の目標を達成したもの

「進行中」…目標の達成に向けて、順調に進んでいるもの

「検討中」…課題があり、目標達成に向けた取り組みを行うため検討中であるもの

平成18年4月1日現在進捗状況

区分	項目数	達成済	進行中	検討中	達成率
短期目標「1年以内にゴール」	18	17	1	0	94.4%
中期目標「4年以内にゴール」	27	12	12	3	44.4%
長期目標「4年以内にスタート」	5	0	3	2	0.0%
計	50	29	16	5	58.0%



平成19年4月1日現在進捗状況

区分	項目数	達成済	進行中	検討中	達成率
短期目標「1年以内にゴール」	18	18	0	0	100.0%
中期目標「4年以内にゴール」	27	17	10	0	63.0%
長期目標「4年以内にスタート」	5	0	4	1	0.0%
計	50	35	14	1	70.0%



平成20年4月1日現在進捗状況

区分	項目数	達成済	進行中	検討中	達成率
短期目標「1年以内にゴール」	18	18	0	0	100.0%
中期目標「4年以内にゴール」	27	20	7	0	74.1%
長期目標「4年以内にスタート」	5	1	3	1	20.0%
計	50	39	10	1	78.0%



平成20年7月1日現在進捗状況

区分	項目数	達成済	進行中	検討中	達成率
短期目標「1年以内にゴール」	18	18	0	0	100.0%
中期目標「4年以内にゴール」	27	22	5	0	81.5%
長期目標「4年以内にスタート」	5	1	3	1	20.0%
計	50	41	8	1	82.0%

50項目達成まで 残り9項目

NPO法人川口市民環境会議代表理事 浅羽 理恵 氏

地球温暖化防止対策の一つとして、市民と行政の協働のもと毎年開催されている「エコライフDAY」。川口発祥のこの事業は約7万人の市民が参加するまでに広がりました。ほかにも、グリーンカーテン大作戦やレジ袋削減に向けての取り組みなど、地球環境に配慮した政策の効果が、市民の環境への意識の高まりとなって表れていると思われます。今後も、環境問題に先駆的に取り組む自治体であって欲しいと願っています。

新郷地区連合町会長 新藤 幸男 氏

地域に根付いた防犯・防災の充実強化、介護や子育て支援など、私たちの暮らしに密着した政策が実現したこと、またマニフェストにはありませんが、川口市パスポートセンターの設立で市民のパスポート取得が容易になったことは評価できます。しかし、加入率が低下している町会や自治会に対し、さらなる支援や補助が必要ですし、遅れが見られる各地域における区画整理や下水道などの都市基盤整備に力を注ぐことも大切でしょう。

問い合わせ…総合政策課